

新婦人しんぶん

新日本婦人の会目的

- ☆核戦争の危険から女性と子どもの生命をまもりまします。
- ☆憲法改悪に反対、軍国主義復活を阻止します。
- ☆生活の向上、女性の権利、子どものしあわせのために力をあわせまします。
- ☆日本の独立と民主主義、女性の解放を勝ちとります。
- ☆世界の女性と手をつなぎ、永遠の平和をうちたてまします。

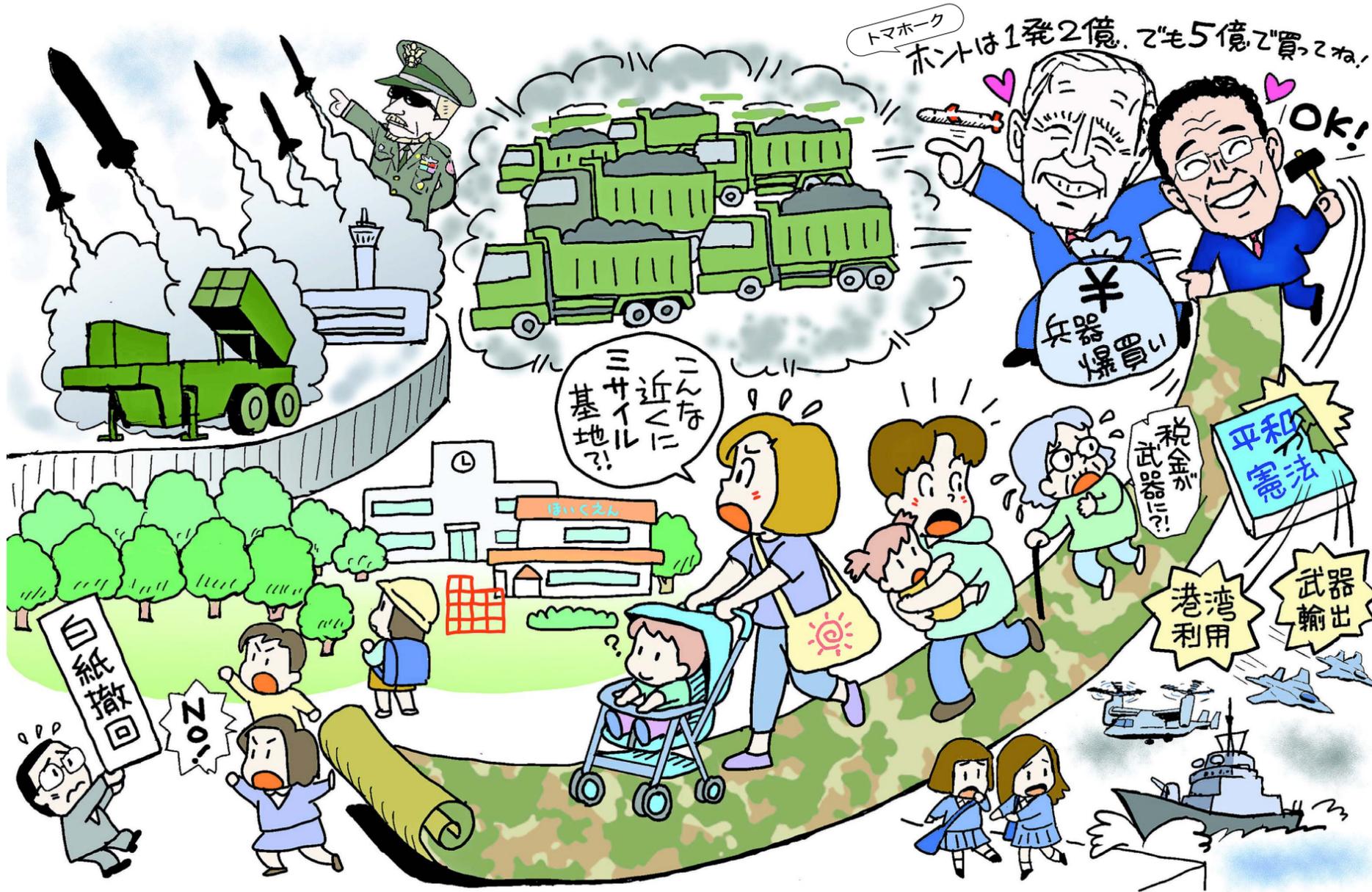
今週の紙面

- 2面 ニュース/国会傍聴記
- 3面 読者のページ/まんが/パズル
- 4・5面 経済秘密保護法案の危険な仕掛け/気候正義/ホットライン
- 6面 紅麹サブリの健康被害から考える/母の歴史
- 7面 新婦人の活動/声明



新日本婦人の会は国連に認証されたNGOです

平和国家から戦争国家へ 壊される私たちの暮らし



イラスト/竹中らんこ

〈7面〉
**衆院3補選
野党完勝**

佐賀 佐賀空港西側では、オスプレイ17機を配備するための自衛隊の新基地が建設中です(写真下)。「駐屯地建設工事の前は小麦畑でした。昨年5月の刈り取りが終わって、6月に工事が強行。景色がすっかり変わった」と新婦人佐賀支部の野口さん。土砂搬入のため、毎日600台ものダンプカーが行き交うように、「なんとしても工事を」



オスプレイは昨年11月に鹿児島県屋久島沖に墜落、8人全員死亡の重大事故を起こしたばかり

「突然で驚きました。近くには大学や保育園、幼稚園、小中学校もあります」と新婦人大分支部の白石さん。防衛省が開

大分 大分市の陸上自衛隊大分分屯地(通称「敷戸弾薬庫」)に、長距離ミサイルを格納する弾薬庫の建設が強行されました。周囲2キロ圏内に4万人が暮らす住宅密集地。住民が知ったのは昨年2月の新聞報道でした。

「2棟の建設」のはずが一転、7棟追加され、合計9棟になるとの報道が。市民には一切「見せない」「知らせない」という姿勢に怒りの行動が広がっています。

大分 いた説明会では、一般的な工事案内のみで、「弾薬庫に何が入るのか」「有事の際の対応は?」など、住民からの質問には何も回答しませんでした。

さらに「2棟の建設」のはずが一転、7棟追加され、合計9棟になるとの報道が。市民には一切「見せない」「知らせない」という姿勢に怒りの行動が広がっています。

軍事費8・9兆円に膨らんだ大軍拡の2024年度予算が強行成立されるもと、南西諸島の自衛隊基地増強やミサイル配備に続き、西日本各地では新たな基地や軍事施設の建設、台湾の軍事利用の動きが急ピッチです。「戦争国家にするな」のたたかいが各地に広がっています。

